

環境仕様



「平成27年度燃費基準 +25%達成車」
G (FF/CVT)
L (FF/CVT)
+STYLE FUN (FF/CVT)



「平成27年度燃費基準 +20%達成車」
+STYLE FUN・ターボ (FF)



「平成27年度燃費基準 +10%達成車」
G (4WD/CVT)
L (4WD/CVT)
+STYLE FUN (4WD/CVT)
+STYLE FUN・ターボ (4WD)



「平成30年排出ガス基準 50%低減レベル」認定車
全タイプ

車両型式		5BD-JJ1				5BD-JJ2				
基礎情報	原動機	型式								
		S07B								
駆動装置	総排気量(L)	0.658								
	駆動方式	FF				4WD				
環境性能情報	燃料消費率*1	燃費(km/L)	23.8	23.6	18.6	21.2		17.6		
		CO ₂ 排出量(g/km) 〈燃費からの換算値〉	97.5	98.4	124.8	109.5		131.9		
	排出ガス	参考	平成27年度燃費基準 +25%達成車	平成27年度燃費基準 +20%達成車	—	平成27年度燃費基準 +10%達成車		—		
		燃費(km/L)*2	燃費(km/L)*2	19.2	18.8	19.8	17.4	17.0	18.0	
			市街地モード(WLTC-L)	17.9	16.5	17.8	16.4	15.3	16.5	
			郊外モード(WLTC-M)	20.5	20.3	20.7	18.5	18.3	18.5	
			高速道路モード(WLTC-H)	19.0		20.2	17.1	17.0	18.4	
	CO ₂ 排出量(g/km) 〈燃費からの換算値〉	120.9	123.5	117.3	133.4	136.6	129.0			
	適合規制・認定レベル	平成30年排出ガス基準50%低減								
	試験モード	WLTCモード								
認定基準値 (単位:g/km)	CO	4.02								
	NMHC	0.05								
	NO _x	0.025								
	PM	—								
参考	九都県市指定低公害車の基準に適合 (平成30年基準)				—	九都県市指定低公害車の基準に適合 (平成30年基準)				
適合騒音規制レベル	平成28年騒音規制 規制値:加速走行71dB(A)									
エアコン冷媒	種類 / GWP値*3 / 使用量	HFC-134a / 1430*4 / 310g								
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)									
環境負荷物質削減	鉛*5	自工会2006年目標達成(1996年使用量*6の1/10)								
	水銀*7	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*8)								
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)								
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)								
	自工会目標適用除外部品	*5:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *7:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)								
リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示	100g以上の樹脂部品全て								
	リサイクルし易い材料*9を使用した部品	ウインドウモール、ウォッシャーチューブ、エアフローチューブ、エンジンハーネス、カウルトップガーニッシュ、サンバイザー、センターコンソール、ドアライニング、バンパーフェース、ピラーガーニッシュなどの内外装部品								
	再生材を使用している部品	—								
	リサイクル可能率	車全体で95%以上*10								
環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:塩ビ・ゴム部品、圧電素子等(PZTセンサー)								
	水銀	全廃済み								
	六価クロム	全廃済み								
	カドミウム	全廃済み								
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車	—	グリーン購入法適合車	—					

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
 *2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。
 *3 GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数)
 *4 フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められています。
 *6 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。
 *8 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。
 *9 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。
 *10 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。
 ※ この環境仕様書は2021年4月現在のものです。
 ※ 写真の車両の「燃費基準達成ステッカー」と「低排出ガス車認定ステッカー」は、実際の車両には貼られていない場合がございます。
 また、写真上の当該ステッカーの内容は、2021年3月末時点のものです。